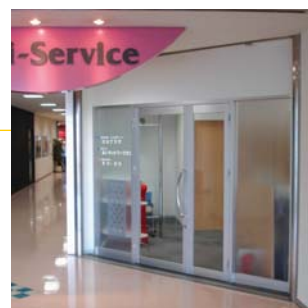




障害者就業・生活支援センター 大分プラザ

- 所在地：大分市高砂町2番50号オアシスひろば21 3階
- TEL：097-514-3300
- 指 定：大分県
- 運営主体：社会福祉法人 博愛会
- 支援体制：就業支援ワーカー 2人
生活支援ワーカー 1人
- 沿 革：2003年開設



障害者就業・生活支援センター 大分プラザとは

社会福祉法人博愛会が運営する知的障がい者を対象にした通勤寮での支援活動を母体に発足。市内中心部(オアシスひろば21)に開設しており、ハローワークに近く連携が取りやすいことや、アクセスが便利なことから、利用者が気軽に相談できる体制を整えている。

障がい者に対する支援

■ 就業面での支援

センターの登録者が就職した事業所を定期的に訪問し、勤務の様子などを聞くほか、事業所からの要望を聞くことで、障がい者への指導にもつなげている。また、休みがちになっている人や、離職した人のフォローも。

通勤寮の利用者が就職した事業所など約50社とのつながりや、長年の通勤寮の運営を通じて積み重ねた就労のノウハウを、センターでの業務にも生かしている。

■ 生活面での支援

給料など収入の範囲で生活ができるよう、金銭面の管理・支援。

保険や年金、医療関連の手続きなど、本人ができない、または難しい申請などを手伝う。障がい者に限らず、社会生活の中で起こりうるトラブルの解決策について支援している。

企業に対する支援

事業所の担当者を対象にした説明会を開くほか、個別に会社訪問した際、本人支援の助言や補助金のしくみなど、障がい者雇用に関する情報提供している。

就業支援のプロセス(成功事例)

1
STEP

センターに相談に来た障がい者で、生活リズムが乱れていたり、就業意欲があまりない人など、すぐに就労が無理だと考えられる人には、隣接する小規模作業所等を紹介し、基礎訓練を行う。

2
STEP

ここで、毎朝時間通りに通勤する訓練をしたり、実際に業者に納入する製品の箱詰めや包装などの作業をすることで、丁寧に製品を仕上げる姿勢を身に付ける。同時に、大分障害者職業センターで評価を受け、職業準備訓練(職場実習等)を行う。

3
STEP

作業所での仕事を通して、個人個人の特性を把握。就職情報と照らし合わせ、本人に合う職場をハローワークを通じて紹介している。実際に、製造業や、パン・弁当などの食品加工会社、農園などに就職が決まった。

担当者コメント

大分プラザセンター長 宮地 弘彦さん

それぞれいいものを持っているので、障がい者を敬遠せず一度雇用してみてください。必ず合う仕事、部署があるはず。一見重度の障がいがあるように見えても、こんなに仕事ができるのかと驚くことがたくさんあり、仕事をする事で障がい者が自信を持ち、さらに能力を発揮します。